



2021年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年2月5日

上場会社名 日本電子株式会社
 コード番号 6951 URL <https://www.jeol.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 大井 泉
 問合せ先責任者 (役職名) 経営戦略室長 (氏名) 塩田 将司
 四半期報告書提出予定日 2021年2月5日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 042-543-1111

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	75,229	5.7	3,229	3.3	3,779	9.0	2,297	29.1
2020年3月期第3四半期	79,781	8.9	3,338	26.7	4,151	20.4	3,241	20.5

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 3,560百万円 (11.2%) 2020年3月期第3四半期 4,007百万円 (208.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	47.55	
2020年3月期第3四半期	67.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	143,743	47,481	33.0	982.68
2020年3月期	136,788	45,080	33.0	933.07

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 47,481百万円 2020年3月期 45,080百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		12.00		12.00	24.00
2021年3月期		12.00			
2021年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	109,000	7.0	5,100	27.5	5,500	23.6	3,800	29.1	78.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	48,857,800 株	2020年3月期	48,857,800 株
期末自己株式数	2021年3月期3Q	539,678 株	2020年3月期	544,240 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	48,316,912 株	2020年3月期3Q	48,313,620 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社および当社グループが現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、当社の取り巻く経済環境、市場の動向、為替レートの変動など、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済状況は、新型コロナウイルス感染症拡大の収束時期が見通せず、景気の先行きは極めて不透明な状況が続いています。

このような状況下、当社グループは、中期経営計画「Triangle Plan 2022」（2019年度～2021年度）に掲げる重点戦略を強力に推進し、当中期経営計画期間のみならずそれ以降の更なる成長に向けた次の打ち手を実行することにより企業価値の向上および経営基盤の強化を図りつつ、受注・売上の確保に努めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は75,229百万円（前年同期比5.7%減）となりました。損益面におきましては、営業利益は3,229百万円（前年同期比3.3%減）、経常利益は3,779百万円（前年同期比9.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,297百万円（前年同期比29.1%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① 理科学・計測機器事業

新型コロナウイルス感染症の影響により走査電子顕微鏡を中心とした民需の引合いが低い水準にとどまり、売上高は減少しました。

この結果、当事業の売上高は48,452百万円（前年同期比 6.2%減）となりました。

② 産業機器事業

電子ビーム描画装置を中心に、受注・売上が堅調に推移しました。

この結果、当事業の売上高は15,868百万円（前年同期比 1.0%減）となりました。

③ 医用機器事業

海外における生化学自動分析装置の売上が増加したものの、新型コロナウイルス感染症の影響で健康診断等における血液検査が減少したことにより、全体として売上高が低い水準にとどまりました。

この結果、当事業の売上高は10,908百万円（前年同期比 9.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末から6,955百万円増加し143,743百万円となりました。主なものとしては、現金及び預金が1,663百万円、たな卸資産が7,411百万円、土地が1,780百万円、建設仮勘定が1,894百万円増加し、受取手形及び売掛金が5,533百万円減少しております。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末から4,554百万円増加し96,262百万円となりました。これは主に、前受金が2,576百万円、長期借入金が8,815百万円増加し、社債が2,736百万円、支払手形及び買掛金が2,144百万円減少したことによるものであります。

一方、当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金およびその他有価証券評価差額金が増加したこと等に伴い47,481百万円となりました。資産合計も増加したため、結果として、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と同じ33.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2020年10月27日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

なお、当社の売上・利益は第4四半期に集中する傾向があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,425	16,089
受取手形及び売掛金	30,965	25,431
商品及び製品	11,815	14,100
仕掛品	38,775	43,719
原材料及び貯蔵品	2,629	2,811
その他	4,745	4,912
貸倒引当金	△321	△265
流動資産合計	103,036	106,799
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,190	6,130
機械装置及び運搬具(純額)	1,193	1,338
工具、器具及び備品(純額)	4,938	4,374
土地	1,771	3,552
リース資産(純額)	574	457
建設仮勘定	617	2,512
有形固定資産合計	15,286	18,365
無形固定資産		
のれん	2,953	2,443
その他	2,289	2,194
無形固定資産合計	5,243	4,637
投資その他の資産		
投資有価証券	7,116	8,999
その他	6,094	4,940
貸倒引当金	△7	△7
投資その他の資産合計	13,203	13,931
固定資産合計	33,732	36,934
繰延資産	18	9
資産合計	136,788	143,743

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,575	10,430
電子記録債務	10,597	9,774
短期借入金	13,491	14,479
1年内償還予定の社債	1,886	2,786
未払法人税等	1,651	483
前受金	12,431	15,007
賞与引当金	1,457	680
その他	13,358	11,820
流動負債合計	67,451	65,463
固定負債		
社債	3,126	390
長期借入金	9,357	18,173
役員退職慰労引当金	33	28
役員株式給付引当金	239	322
退職給付に係る負債	9,462	9,538
資産除去債務	320	320
その他	1,714	2,024
固定負債合計	24,256	30,798
負債合計	91,707	96,262
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,037	10,037
資本剰余金	9,914	9,914
利益剰余金	27,089	28,217
自己株式	△1,068	△1,058
株主資本合計	45,973	47,111
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,296	3,522
繰延ヘッジ損益	71	13
為替換算調整勘定	△1,965	△2,070
退職給付に係る調整累計額	△1,296	△1,095
その他の包括利益累計額合計	△893	370
純資産合計	45,080	47,481
負債純資産合計	136,788	143,743

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上高	79,781	75,229
売上原価	48,816	45,297
売上総利益	30,965	29,931
販売費及び一般管理費		
研究開発費	5,596	5,782
その他	22,030	20,920
販売費及び一般管理費合計	27,626	26,702
営業利益	3,338	3,229
営業外収益		
受取利息	26	28
受取配当金	133	114
受託研究収入	57	56
為替差益	—	53
持分法による投資利益	810	276
その他	256	267
営業外収益合計	1,284	797
営業外費用		
支払利息	95	130
売上債権売却損	9	5
為替差損	289	—
その他	76	111
営業外費用合計	471	246
経常利益	4,151	3,779
特別利益		
固定資産売却益	19	55
段階取得に係る差益	513	—
特別利益合計	533	55
特別損失		
固定資産売却損	—	1
固定資産除却損	37	17
投資有価証券評価損	66	15
特別損失合計	104	34
税金等調整前四半期純利益	4,580	3,801
法人税、住民税及び事業税	1,004	971
法人税等調整額	334	532
法人税等合計	1,338	1,503
四半期純利益	3,241	2,297
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,241	2,297

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	3,241	2,297
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	714	1,225
繰延ヘッジ損益	△35	△58
為替換算調整勘定	△112	△1
退職給付に係る調整額	291	201
持分法適用会社に対する持分相当額	△92	△103
その他の包括利益合計	766	1,263
四半期包括利益	4,007	3,560
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,007	3,560
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	51,655	16,035	12,090	79,781	—	79,781
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	51,655	16,035	12,090	79,781	—	79,781
セグメント利益	464	4,859	1,168	6,493	△3,154	3,338

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,154百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,154百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高および利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	理科学・計測 機器事業	産業機器事業	医用機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	48,452	15,868	10,908	75,229	—	75,229
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	48,452	15,868	10,908	75,229	—	75,229
セグメント利益	583	4,808	872	6,264	△3,035	3,229

(注) 1 セグメント利益の調整額△3,035百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△3,035百万円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。